

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援ふおるて		
○保護者評価実施期間	2024年12月17日		～ 2025年1月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2024年12月17日		～ 2024年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様と顔を合わせてご様子を伺ったり、気づいたことをお伝えさせていただき常にコミュニケーションをとることを大事にしている。	送迎時に必ず声をかけさせていただき、困りごと等ないかどうかについている。	引き続きコミュニケーションをとり、保護者様が安心して気軽に相談しやすい雰囲気づくりに努めていきたい。
2	定期的に面談を実施し、じっくりお話を伺うことで保護者様に寄り添うことを心がけている。	必要であれば面談の回数を増やし、安心して通っていただくようにしている。また、支援者側も共通の理解ができるようにしている。	相談支援事業所の担当者とも連携し、常に共通理解を図りたい。
3	毎週違う遊びや活動ができ、子どもさんが楽しく通所できるように努めている。	季節感のあるものや流行りのキャラクターなども取り入れ、子どもたちが注目しやすい活動を目指している。	引き続き、スタッフも一緒に楽しむことができるような内容にし、活動の充実を図っていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会を開催しているが、少し数が少ないという指摘があった。	保護者会を企画しても働いている方が多いため、決まった方しか参加していただけない。	魅力ある内容を企画し、声かけ等も含めてできる限り参加していただけるよう鋭意努力していきたい。
2			
3			